

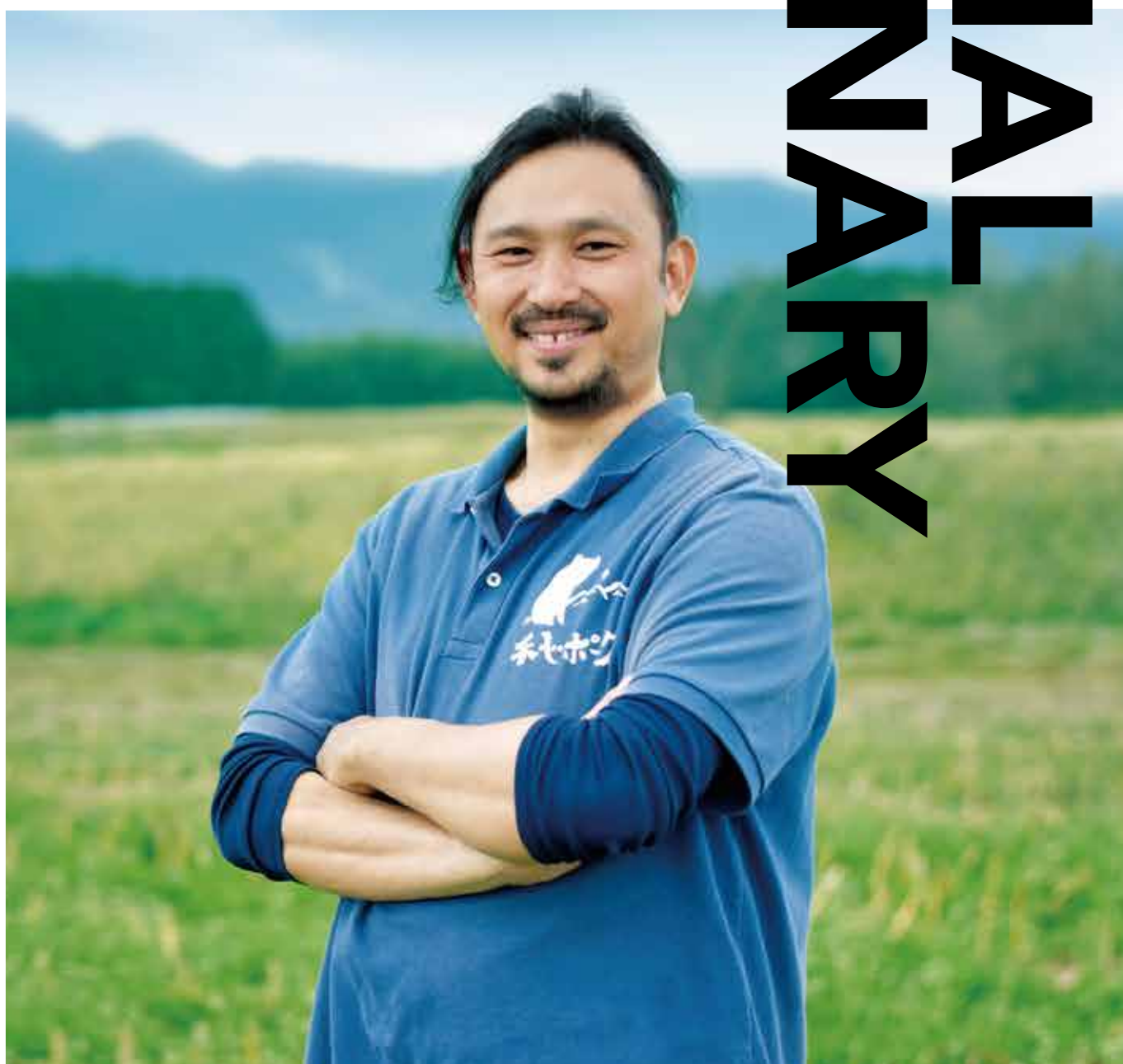
「ステンレスすのこ」を通じて出会った
養豚家の、豚や畜産、食への想い。
東の空に日がのぼり、西の山に沈んでゆく。
その繰り返しのうちに宿る、
かけがえのない日々を記録しました。

ステンレスすのこ
JOURNAL

vol.1



SPECIAL ORDINARY DAYS



有限会社コーシン

熊本県菊陽町に拠点を構える有限会社コーシンは、親子二代で取り組む繁殖肥育の一貫生産農場。

「豚の健康」と「安全な食肉生産」を最優先に、揺るぎないこだわりを持ち続けている。

代表取締役の熊野義幸さんが総合生産管理を担当し、食肉加工品の管理と約650頭の母豚を擁する養豚の部門は、取締役の熊野博崇さんと農場長の假野拓さんを中心に運営している。

今回は、コーシンが生み出す「香心ポーク」の魅力と、それを支える徹底した肥育管理、さらには「ステンレスすのこ」導入による養豚の持続可能な未来について、熊野取締役伺った。



こだわりを持ち

ようやく生まれる味

「香心ポーク」とは

弊社では、年間1万5千頭の中からDNAレベルで選ばれた3〜5%の豚だけを「香心ポーク」と位置づけし、特別な肥育環境のもとで大切に育てています。

味の特徴としては、さっぱりとした脂身でありながら、しつかりとし

た旨みを感じられることと、冷めても脂が固まりにくいのが大きなポイントです。栄養素も豊富で、

一般的な豚肉と比べて鉄分は約4倍、マグネシウムは約1.5倍も含まれています。おいしさだけでなく、栄養価の高さも長所のひとつです。

徹底した肥育・衛生管理によって、美味しさと安全性を追求すること、こだわりの飲食店にも広く支持されるようになりました。

豚の健康を守るための 肥育環境と

飼料へのこだわり

「香心ポーク」となる豚は、離乳後から出荷まで抗生物質を一切使わず、オリジナルの飼料を与えて育てています。また阿蘇山麓の天然水を飲み水に使用して、豊富なミネラルを取り入れています。雄大な自然の恵みを活かした肥育環境が自慢です。

なかでも一番に力を入れているのが、豚舎の衛生環境です。そうした観点から「ステンレスすのこ」は、大きな転換点となりました。従来のコンクリートすのこと比べて豚舎内を常に清潔に保つことができ、豚の健康管理においても目に見えるほどの効果を得られているのです。

大きな成果を生んだ

「ステンレスすのこ」

の導入

効果の一つは「ステンレスすのこ」のおかげで、豚の成長が早まっていることです。以前は180日かかっていた出荷日齢が、今では170日、なかには最短150日で出荷できる豚もいるほどです。これにより飼料コストを大幅に削減することができました。さらに洗浄作業が格段に楽になりました。「ステンレスすのこ」は排せつ物が付着しにくく、汚れも落ちやすい為、洗浄時間が3分の2に短縮され、結果的に水の使用量も抑えられることに繋がったのです。

トータルコストの削減効果は、月に数百万円規模になる可能性がある「ステンレスすのこ」のメリットに期待しています。

《取締役》
熊野博崇さん



《農場長》
假野拓さん



Sustainable livestock farming



▲全面「ステンレスすのこ」の豚舎

「ステンレスすのこ」で 救えた豚の命

何よりも嬉しかったのは、豚の事故率が減少したことです。以前は、洗浄作業を念入りに行っても、腐食したコンクリートすのこの凹凸に微細な排せつ物や飼料が残っていました。それらが乾燥すると舞い上がってしまうことで、肺炎を引き起こすリスクがあったのです。特に子豚は免疫力が低く、病気にかかりやすいものですが「ステンレスすのこ」のおかげで、清潔な環境が保たれ、健康に成育する豚が増えたのです。

この効果を受けて新しい肥育豚舎には、全面「ステンレスすのこ」を採用しました。



人にも豚にもやさしい 持続可能な畜産

弊社が目指す目標は、豚にも人にも優しい養豚業を実現することです。従来のコンクリートすのこは1つあたり80kgもありましたが「ステンレスすのこ」は10kg程度と軽いので、交換作業も楽になりました。職場環境も、時代に合わせて進化しています。

すのこの洗浄や交換作業の負担軽減は、大変な作業に従事している現場からも歓迎の声が上がっていると、農場長の假野からの報告を受け、私も嬉しく思っています。

特別なことをするのではなく、日々の養豚作業を丁寧な積み重ねること、それが私たちのやり方です。その結果として、豚にとっても人にとっても無理のない、持続可能な養豚が自然と形作られるのだと信じています。

コーシンが見据える未来 と「ステンレスすのこ」の可能性

「ステンレスすのこ」の導入は、豚の健康、農場の効率、トータルコスト、そして職場環境と、あらゆる面で大きな効果をもたらしました。未来の畜産を担う新たな仲間とともに、コーシンは「ステンレスすのこ」と持続可能な未来を切り拓いていければと思っています。



全面ステンレスすのこの様子は
Youtubeにて!



特許
取得!

特許第7495754号

養豚経営を向上させる

ステンレスすのこ

STAINLESS "SUNOKO"

高性能ステンレスによって、耐久性が高く、
超軽量の全く新しい「ステンレスすのこ」を開発しました!

製品
の
仕様

超軽量

コンクリートの**8分の1**

1,800mm×360mmの場合
コンクリート85kgに対して、ステンレスすのこは10kg

強度抜群

1トン以上の荷重もOK!

耐用年数は20年以上を想定

- ✓ 高性能ステンレス使用
- ✓ すのこ1枚は横板4本で構成
- ✓ 溝面積が全体の30%あり、糞尿落下がスムーズ
- ✓ すのこ側面と底面に糞尿が付着しない構造
- ✓ 簡単な洗浄作業で、表面にも糞尿が残らない
- ✓ 板面にエンボス加工(凸凹加工)を施しており、豚や人が滑りにくい
- ✓ 隣接するすのこ同士が連結する仕組みで、豚がすのこをひっくり返せない

オーダーメイドで製造

TYPE
A

[W] 1,500mm×[D] 360mm
[H] 70mm / [溝D] 25mm
[重さ] 約8kg

TYPE
B

[W] 2,000mm×[D] 400mm
[H] 80mm / [溝D] 25mm
[重さ] 約12kg

TYPE
C

[W] 1,200mm×[D] 315mm
[H] 50mm / [溝D] 15mm
[重さ] 約6kg

長さ、巾、高さ、横板巾、溝巾を
1mm単位で調整可能です。

※長さは、2,400mmまで

お気軽に
お問い合わせ
ください!



INFORMATION

☎ 0834-32-5581

[受付時間]
9:00～17:00(土日祝除く)



sunoko@taika.co.jp

製造・開発



畜産器材専門メーカー
株式会社 ユーチカ

〒781-6402 高知県安芸郡奈半利町乙448-7

販売代理店



Stainless switching Consultation
太華工業株式会社

〒745-0072 山口県周南市弥生町2丁目18番地

《公式ホームページ》

